

平成 27 年度学校法人日本医科大学決算

去る平成 28 年 5 月 24 日(火)に開催された第 716 回定例理事会及び定例評議員会において、平成 27 年度学校法人日本医科大学の収支決算が承認・可決されました。

(法人本部 財務部)

平成 27 年度は、アクションプラン 21 の最後の仕上げともいえるべき新付属病院の後期工事がスタートし、平成 29 年度の完成に向け順調に推移しています。財務面での最大の課題は前年度に計上した帰属収支差額が、45 億円の支出超過と大きく崩れた収支バランスを早期に回復することであり、その中で予算においては資産処分損失 11 億円を含み、マイナス 16 億円の事業活動収支差額（除く資産処分損失ではマイナス 5 億円）を計画してスタートいたしました。

医療収入は上期には予算を下回る報告となりましたが、下期の 4 病院の医療収入は付属病院を中心に予算対比でも上回り、年度通算では 730 億円と予算を 6 億円上回りました。前年度対比では 40.7 億円（5.9%）の大幅な増加となりました。一方、補助金収入は約 45.6 億円で前年度とほぼ同額となりましたが、予算対比では 8.4 億円下回りました。支出については「スマート・バジェット・プログラム」の実施により経費の削減に努め、医療経費を除く教育研究経費と管理経費の合計で予算対比約 4 億円の支出削減（減価償却除く）となりましたが、高額薬品費の増加により医療経費は予算より約 7.6 億円上回りました。

上記の要因から事業活動収入合計は 886 億円と前年度より 39 億円の増収となりましたが、予算対比では 3.2 億円の未達となりました。事業活動支出合計は 913 億円で前年度より 21 億円の増加となり、予算に対しても 7.6 億円の超過となりました。事業活動収支差額は 26.9 億円の支出超過で 2 年連続の赤字計上となりましたが、前年度対比では 17.7 億円の改善、予算対比では 10.8 億円の未達となりました。資金面では、学校法人会計基準の改正により第 4 号基本金相当額以上の預金確保を行ったため、年度末借入金残高は 654 億円と前年度より約 55 億円の増加となりましたが、ほぼ予算通りの増加に留めました。

以下に、決算の概要について説明いたします。

尚、学校法人会計基準の一部改正に伴い、平成 27 年度より新様式に準拠した計算書に変更しました。

＜事業活動収支計算書＞ 旧：消費収支計算書

経常的および臨時的収支に区分して、それぞれの収支状況が把握できる。

・教育活動収支

(収入の部)

学生生徒等納付金

日本医科大学、日本獣医生命科学大学、看護専門学校の授業料、入学金、教育充実費等の金額で 64 億円となりました。

寄付金

施設設備寄付金以外の寄付金で、5 億 2 千万円となりました。主に企業等から講座、教室等に対する教育研究にかかる寄付金です。

補助金

施設設備補助金以外の補助金で、経常費等補助金および地方公共団体等から法人全体で 41 億 2 千万円の補助金を受けました。

附属事業収入

附属事業収入は、日本獣医生命科学大学の動物医療センターとワクチン療法研究施設で行われている丸山ワクチンによる収入が主であり、6 億 6 千万円となりました。

受託事業収入

受託事業収入は、受託検査・受託指導・受託研究・治験・受託事業等の収入であり、14 億 8 千万円で対予算比 1 億 6 千万円の増収となりました。

医療収入

4 病院（附属病院、武蔵小杉病院、多摩永山病院、千葉北総病院）、クリニック（腎クリニック、呼吸ケアクリニック、成田国際空港クリニック）、健診医療センターを合わせ、730 億 2 千万円で対予算比約 6 億円の増収となりました。

(支出の部)

人件費

総額で、400 億 8 千万円、対予算比では 1 億 5 千万円の増加となりました。

教育研究経費

日本医科大学、日本獣医生命科学大学、看護専門学校の学生教育に必要な経費及び講座・教室に予算配分される研究にかかる経費が主であり、180 億円となりました。

医療経費

医療経費は 254 億 5 千万円、対予算比 7 億 6 千万円の増加で医療経費比率は 34.9% となりました。

管理経費

管理経費は、施設設備の修繕費、業務委託費、管理用各種機械の保守維持費および賃借料等で 57 億 1 千万円となりました。

・教育活動外収支

経常的収支の内、財務活動にかかる区分で、受取利息・配当金（収入）および借入金等利息（支出）が含まれます。教育活動外収支差額はマイナス 7 億 7 千万円となりました。

・特別収支

臨時的収支の区分。

その他の特別収入

施設設備寄付金（千駄木地区開発募金）、施設設備補助金、現物寄付（施設設備）等を合わせて 5 億 6 千万円の収入となりました。

その他の特別支出

固定資産処分差額と過年度活動にかかる支出を合わせて 12 億円となりました。処分差額は、附属病院の建物 A 棟、B 棟（一部）取り壊しによるものです。

上記のとおり、経常収支差額マイナス 20 億 4 千万円、特別収支差額マイナス 6 億 5 千万円を合わせた事業活動収支差額は 26 億 9 千万円の支出超過となりました。

施設・設備関係支出

平成 27 年度の主な施設・設備整備のための投資は次のとおりです。

（アクションプラン 21 関係工事）

- ・ 附属新病院建設工事、東館移転改修基本設計料
（日本医科大学）
- ・ 大学院棟防音室設置工事
（日本獣医生命科学大学）
- ・ D 棟 1 階及び 5 階改修工事
（武蔵小杉病院）
- ・ C 館建物補強調査及び設計監理料

(多摩永山病院)

- ・血液浄化療法室新設工事、A棟トイレ・浴室改修工事

1. 資金収支

資金収支計算書

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日

(単位):百万円

資金収入の部				資金支出の部			
科 目	H27予算 ①	H27実績 ②	対予算 ②-①	科 目	H27予算 ①	H27実績 ②	対予算 ②-①
学生生徒等納付金収入	6,535	6,447	△ 88	人件費支出	39,751	39,761	10
手数料収入	265	250	△ 15	教育研究経費支出	13,281	11,857	△ 1,424
寄付金収入	998	586	△ 412	医療経費支出	24,691	25,366	675
補助金収入	5,400	4,560	△ 840	管理経費支出	4,460	5,600	1,140
資産売却収入	-	-	-	借入金等利息支出	805	773	△ 32
補助活動収入	55	50	△ 5	借入金返済支出	13,534	13,496	△ 38
付属事業収入	605	655	50	施設関係支出	2,439	1,316	△ 1,123
受託事業収入	1,326	1,484	158	設備関係支出	4,361	1,739	△ 2,622
医療収入	72,433	73,019	586	資産運用支出	-	-	-
受取利息・配当金収入	2	3	1				
雑収入	1,263	1,481	218				
借入金等収入	18,900	18,950	50	予備費支出	230	-	△ 230
その他の収入	-	11,604	11,604	その他の支出	-	14,288	14,288
収入の部合計	107,781	119,091	11,310	支出の部合計	103,551	114,196	10,645
				現預金残高	6,505	7,937	1,432
				借入金残高	65,332	65,382	50

* 科目毎に百万円未満を四捨五入処理のため、合計で必ずしも一致しない。

2. 事業活動収支

事業活動収支計算書 (自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日

(単位:百万円)

【教育活動収支】

科目	H 27 予算 ①	H 27 実績 ②	対 予 算 ② - ①
学生生徒等納付金	6,535	6,447	△ 88
手数料	265	250	△ 15
寄付金	598	521	△ 77
補助金	4,810	4,119	△ 691
補助活動収入	55	50	△ 5
付属事業収入	605	655	50
受託事業収入	1,326	1,484	158
医療収入	72,433	73,019	586
雑収入	1,263	1,478	215
教育活動収入計	87,889	88,024	135
人件費	39,927	40,078	151
教育研究経費	18,946	17,960	△ 986
(減価償却費)	(5,665)	(6,101)	(436)
医療経費	24,691	25,453	762
管理経費	4,730	5,709	979
(減価償却費)	(271)	(253)	(△ 18)
徴収不能引当金繰入額等	106	90	△ 16
教育活動支出計	88,400	89,290	890
教育活動収支差額	△ 511	△ 1,266	△ 755

【教育活動外収支】

科目	H 27 予算 ①	H 27 実績 ②	対 予 算 ② - ①
受取利息・配当金収入	2	3	1
教育活動外収入計	2	3	1
借入金等利息	805	773	△ 32
教育活動外支出計	805	773	△ 32
教育活動外収支差額	△ 802	△ 770	32
経常収支差額	△ 1,313	△ 2,035	△ 722

【特別収支】

科目	H 27 予算 ①	H 27 実績 ②	対 予 算 ② - ①
資産売却差額	-	-	-
その他の特別収入	1,018	560	△ 458
施設設備寄付金	400	65	△ 335
施設設備補助金	421	424	3
地方公共団体施設設備補助金	168	17	△ 151
現物寄付	28	50	22
過年度修正額	-	3	3
特別収入計	1,018	560	△ 458
資産処分差額	1,083	1,060	△ 23
その他特別支出	-	152	152
過年度修正額	-	152	152
特別支出計	1,083	1,212	129
特別収支差額	△ 65	△ 653	△ 587
予備費	230	0	△ 230
事業活動収支差額	△ 1,609	△ 2,688	△ 1,079

* 科目毎に百万円未満を四捨五入処理のため、合計で必ずしも一致しない。

3. 貸借対照表

貸借対照表
平成28年3月31日現在

(単位):百万円

資産の部				負債の部			
科目	H27実績 ①	H26実績 ②	対前年 ①-②	科目	H27実績 ①	H26実績 ②	対前年 ①-②
固定資産	106,568	110,883	△ 4,315	固定負債	68,155	66,331	1,823
有形固定資産	105,119	109,405	△ 4,286	長期借入金	50,601	48,924	1,676
土地	22,126	22,126	0	退職給与引当金	17,328	17,011	317
建物	62,183	65,471	△ 3,288	長期未払金	226	397	△ 170
構築物	1,549	1,648	△ 99	流動負債	27,505	25,402	2,103
教育研究用機器備品	12,824	14,855	△ 2,031	短期借入金	14,782	11,004	3,778
管理用機器備品	304	367	△ 63	短期未払金	10,251	12,058	△ 1,806
図書	4,450	4,399	50	前受金	1,426	1,389	36
車両	42	56	△ 14	預り金	996	899	97
建設仮勘定	1,640	482	1,159	患者預り金	49	51	△ 2
特定資産	58	58	0	仮受金	1	1	△ 0
第3号基本金引当特定資産	58	58	0				
その他の固定資産	1,391	1,421	△ 29				
借地権	159	159	0	負債の部合計	95,659	91,733	3,926
施設利用権	1	1	0				
敷金・保証金	146	144	1	純資産の部			
電話加入権	36	36	0	基本金	175,252	170,464	4,788
ソフトウェア	91	117	△ 26	第1号基本金	169,216	164,428	4,788
長期有価証券	356	356	0	第2号基本金	0	0	0
長期貸付金	603	608	△ 5	第3号基本金	58	58	0
流動資産	23,220	17,667	5,553	第4号基本金	5,979	5,979	0
現金預金	7,937	3,042	4,895				
未収入金	14,453	13,671	782	繰越収支差額	△ 141,124	△ 133,648	△ 7,476
短期貸付金	83	93	△ 10	翌年度繰越収支差額	△ 141,124	△ 133,648	△ 7,476
前払金	297	323	△ 26				
仮払金	2	1	1				
有価証券	0	0	0				
貯蔵品	449	537	△ 88	純資産の部合計	34,129	36,817	△ 2,688
資産の部合計	129,788	128,550	1,238	負債及び純資産の部合計	129,788	128,550	1,238

* 科目毎に百万円未満を四捨五入処理のため、合計で必ずしも一致しない。